

観光振興条例

中川 正美 議員
(自民みらい / 伊勢市選出)

問

観光地間の競争が激化している中、郷土・三重を、人々を引き付ける魅力ある地域とするためには、観光振興の取り組みを県民の共通認識とする必要があると考えています。



そのための観光振興条例について、平成21年2月の一般質問では必要性を検討するとの答弁がありました。が、現在の検討状況と今後の予定について伺います。

答

条例の役割や効果の調査など、情報収集を行っているところであり、県民の主体的な参画を得ながら、今後の方向性を定めることは意義あるものと考えています。

観光に対する思いを、市町や関係団体、民間事業者や県民と共有する過程を通じ、条例の制定についての検討を深めていきます。

その他の質問事項
○知事の政治姿勢 ほか

道路・河川の維持管理

長田 隆尚 議員
(新政みえ / 亀山市選出)

問

道路・河川の除草は定期的に行われますが、交通渋滞をまねき、河川では除草の区域も限定されています。草が生えない対策として、コンクリートなどで覆ってはどうか。

また、自治会などが除草を行う場合の、助成制度の条件を緩和してはいかがですか。

さらに河床の堆積土砂についても、危機管理の面から、掘削を計画的に行うべきです。

答

交通量の多い幹線道路などを対象に草を生やさない対策を積極的に行っています。一方、河川では、整備に多額の費用を要することなどから、慎重に検討する必要があります。



また、ボランティア活動等への支援内容の見直しなどについて検討するとともに、土砂撤去についても予算を確保し鋭意取り組んでいきます。

その他の質問事項
○交通安全対策 ほか

県立志摩病院のこれから

中嶋 年規 議員
(自民みらい / 志摩市選出)

問

「県立病院改革に関する考え方(基本方針)(案)」では、志摩病院について、救急医療の維持やへき地医療支援などを、指定管理者に求める役割としています。



その実現可能性を調査した「病院の姿」可能性詳細調査報告書でも、これらの役割を実現する二つの案が示されていますが、それを可能とする医師、看護師などのスタッフは確実に確保できると考えますか。

答

この調査は、調査対象団体の具体的な病院像や実現可能性を把握するために実施しました。

二つの案は、県立病院として求められる役割を担うことを前提としています。医師確保についても、病院運営の実績などを勘案すると、期待できると考えています。

その他の質問事項
○成長戦略のあり方 ほか

答志島への命の橋を

中村 勝議員
(新政みえ / 鳥羽市選出)

問

離島架橋は、離島住民の命の格差や隔絶性を解消するため、24時間を通しての陸上交通を確保する生活道路です。

答志島架橋を、国の産業経済・流通の大動脈として検討されている伊勢湾口道路とは別に、離島架橋として明確に位置付けるべきだと考えますが、どのようなお考えですか。

答

離島架橋の役割や島民の方々への思いは十分認識しています。

引き続き伊勢湾口道路の実現に向けて取り組むとともに、答志島への架橋についても、離島地域全体の振興をめざす中で、担当課長会議やワーキンググループを活用しながら、関係市と連携して、国の動向などの情報を収集し、取り組み方法などを検討したいと考えています。



その他の質問事項
○伊勢湾 ほか